

グリーン IT の一層の導入促進に向けて

2013年度に JEITA に新設された「グリーン IT 委員会」は、2008～2012年度まで「グリーン IT 推進協議会」が実施した IT 自身の省エネ（Green of IT）、IT による社会の省エネ（Green by IT）の推進事業を引き継いで活動しています。協議会以来の大きなテーマは「グリーン IT の推進」ですが、少し噛み砕いて、

■社会全体のエネルギー効率向上に資する グリーンIT製品（機器、ソリューション、 サービス）の導入促進

を実際の活動テーマとしています。

大きな三本柱は以下のとおりです。

- (1) 国内におけるグリーン IT 製品の導入促進事業
- (2) 海外、特に新興国へのグリーン IT 製品の導入促進事業
- (3) グローバルレベルでのグリーン IT 導入促進のための国際標準化事業

この事業は、JEITA にとっては新しい「省エネのプロモーション事業」と位置付けることができると思います。協議会の趣旨を受け継ぎ、さらにどのような取組みが導入促進に有効なのかを考えつつ、事業を推進しています。以下に2013年度の取組内容をご紹介します。

国内におけるグリーン IT 製品（機器、ソリューション、サービス）導入促進事業

- ・最新の政策動向の把握：各省庁の最新政策動向を横断的に把握し（グリーン IT メールニュースの配信）、各委員会事業への反映に努めました。
- ・政策提言：グリーン IT に関連する規制について改革要望を提出しました。
- ・省エネ貢献量の見える化：グリーン IT 効果をアピールするため、省エネ貢献量の見える化（具体的にはデータセンタ、BEMS）について検討。来年度は深掘りと範囲拡大を考えています。
- ・支援制度の検討：グリーン IT 製品に係る政府の補助事業や税制、また販促における活用の実態等について調べました。
- ・普及啓発事業：グリーン IT アワード、省エネ節電セミナーでのプレゼン、製品紹介ポータルサイト開設（1-2月アクセス数＝月間6,400～7,000件）等を実施しました。

海外、特に新興国へのグリーン IT 製品の導入促進事業

- ・海外調査事業：アジア7カ国（インド、インドネシア、シンガポール、タイ、フィリピン、ベトナム、マレーシア）を対象として、ビル・工場の省エネやスマートシティに係る政策・市場動向の調査を実施しました。
- ・省エネ診断事業：アジア5カ国（インドネシア、中国、フィリピン、ベトナム、マレーシア）において工場とデータセンタの省エネ診断事業を実施しました。
- ・普及啓発事業：アジア3カ国（フィリピン、タイ、インドネシア）で、現地工業会等と協同してセミナーを開催し、日本企業の優れた省エネ技術を紹介しました。



タイにおけるグリーン IT セミナーの様子（2013年7月）

グローバルレベルでのグリーン IT 導入促進のための国際標準化事業

エネルギー効率に優れたデータセンタおよび IT 機器の導入をグローバルレベルで促進するため、国際標準化 (JTC1 SC39) の議論を牽引し、グリーン IT 推進協議会で開発した「データセンタのエネルギー効率評価指標

(DPPE)」の考え方に沿って、日本提案を行いました。コメント期間を経て、本年5月の SC39国際会議 (釜山) で議論予定です。

※ DPPE とは、データセンタについて下表の4つの観点から包括的に評価する指標。

	エネルギー調達	付帯設備運用	IT機器調達	IT機器運用
指標名	グリーンエネルギー効率 GEC	付帯設備電力効率 PUE	IT機器電力効率 ITEE	IT機器利用率 ITEU
算出式	$\frac{\text{グリーンエネルギー}}{\text{DC*の総消費エネルギー}}$	$\frac{\text{DC*の総消費エネルギー}}{\text{IT機器の消費エネルギー}}$	$\frac{\text{IT機器の総定格能力}}{\text{IT機器の総定格電力}}$	$\frac{\text{IT機器の実測電力}}{\text{IT機器の総定格電力}}$
測定方法・ 評価する量	実測 ・グリーンエネルギー の比率	実測 ・IT機器が消費する エネルギーに対する 全体の消費エネルギー	カタログ値集計 ・IT機器のカタログに 掲載された効率値	カタログ値集計と 実測値の組み合わせ ・IT機器稼働率
具体的な 省エネ施策例	太陽光発電システムな どの導入	空調や電源の効率化	省エネ型IT機器導入	IT機器の稼働率向上、 仮想化等

*)DC:データセンタ

1970年代の石油ショック、1990年代以降の地球温暖化の議論の高まり、そして2011年3月の東日本大震災と原発事故を経て、日本にとって「省エネ」は、安定的電力供給と温暖化対策の両方を支える極めて重要な政策となりました。日本企業は日々、世界最先端の省エネ

技術を開発しています。この技術をより一層グローバルに浸透させていくため、このプロモーション事業が一助となるよう、2014年度も取り組んでいきたいと思えます。

省エネ・節電に役立つグリーン IT 製品のご紹介～オフィス・工場・ビル～

JEITA の HP にて、省エネ・節電に役立つグリーン IT 製品および補助金・減税等の支援制度をご紹介します。

ここでご紹介するグリーン IT 製品 (機器、ソリューション、サービス等) は、企業活動のエネルギー効率向上に高い効果を発揮する製品です。たとえばオフィスのエネルギー管理、業務の合理化、物流や運輸の省エネ化など、日本ならではのさまざまな新しい技術をご紹介します。

ぜひ、貴社の事業に適した製品をみつけて、省エネとコスト削減にお役立て下さい。

◆詳しくは JEITA HP をご覧ください。

http://home.jeita.or.jp/greenit-pc/power_saving/index.html

